

これからの大和町議会のあり方プロジェクト

日時：令和3年12月5日(日)午後2時

前回の振り返り

あり方ゼミナール第2回

ワークショップ

テーマ「あなたの思う議員像」

1. こんな議員はいやだ！
2. そもそも議会の仕事って…？
3. みんなが思う理想の議会（議員）

ファシリテーター

宮城大学 事業構想学群 価値創造デザイン学類 平岡 善浩 教授

1. こんな議員はいやだ！

パフォーマンスばかり

実行力がない

現状維持

専門性がない

批判ばかり

勘や思い込みで議論

フットワークが重い

知識不足

頼まれた仕事しかしない

質問に答えない

威圧的

嘘をつく

態度が悪い

野次

利己的

町職員や町民を大切にしない

相手の立場や年齢

挨拶をしない

性別で差別する

2. そもそも議会の仕事って…？

町民の幸福度を上げる

町民の意見や悩みを聞く

地域の理解

町民代表

意見の集約

条例の制定

地域の活性化

町民の声を反映させる

地域課題発見・解決

魅力づくり

安全なまちづくり

人事の承認

調査研究

住みやすいまちづくり

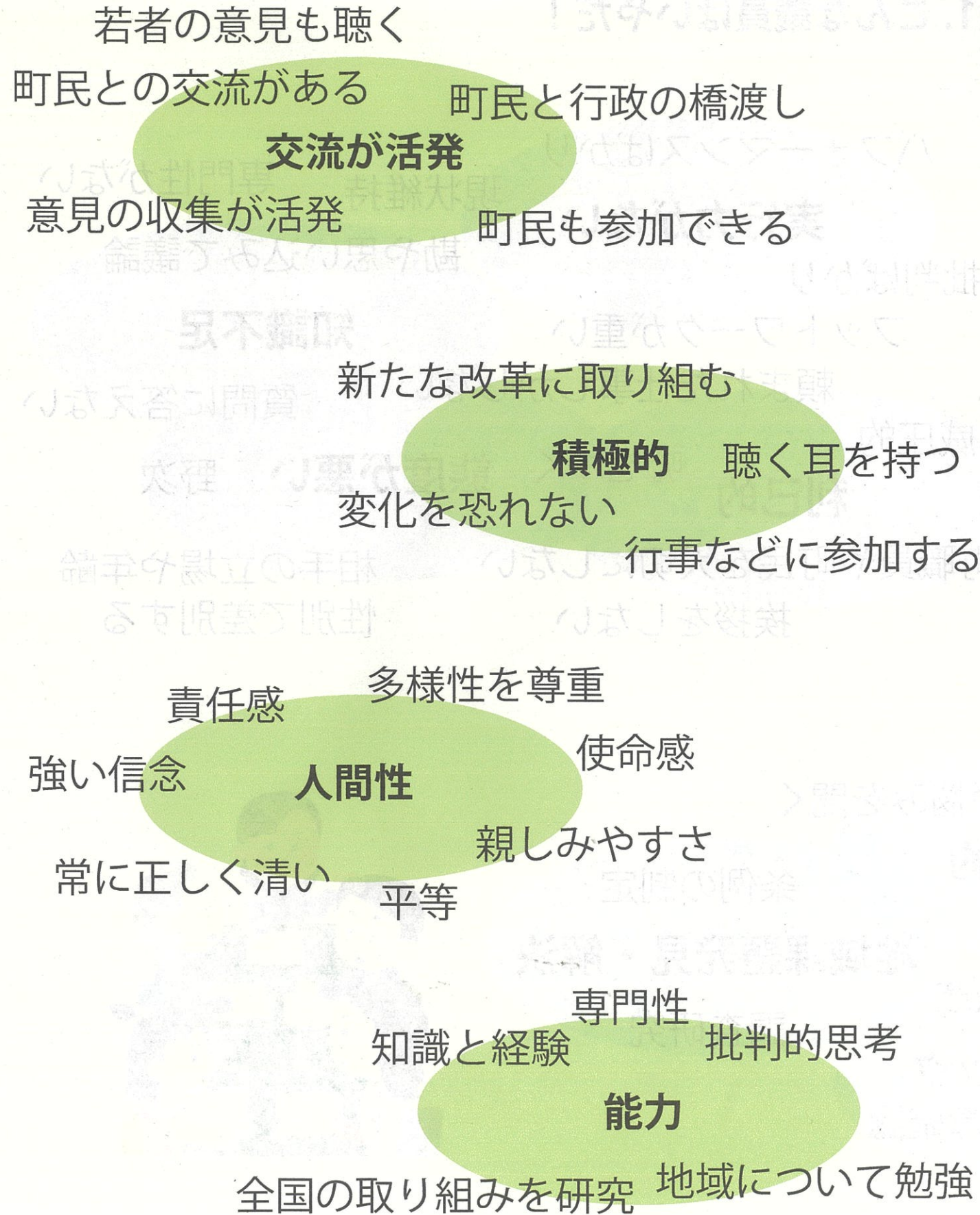
行政のチェック

まちのこれからを考える

予算確認



3. みんなが思う理想の議会（議員）



河村和徳先生からの講評

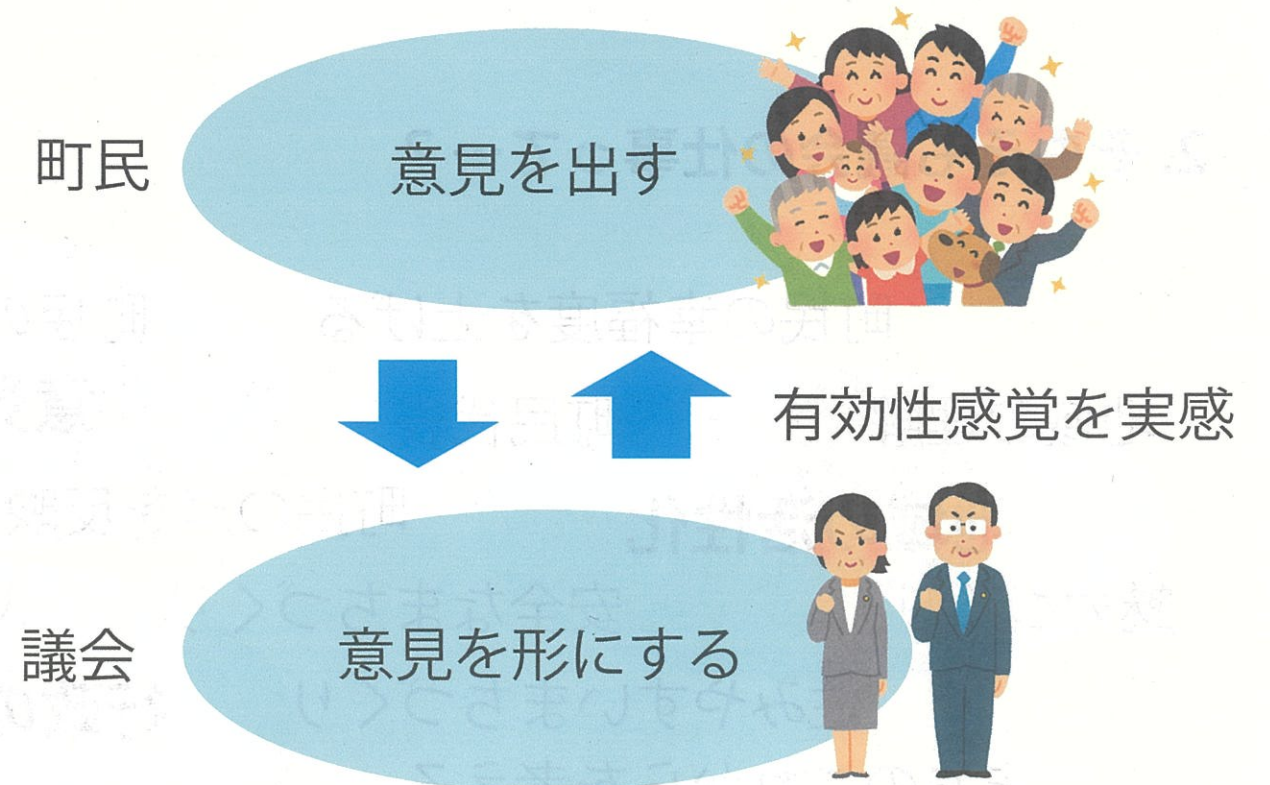
キーワード：政治的有効性感覚

→町民の一人一人が政治に参加しているという
実感を持っていること。

政治的有効性感覚の低下
= 疎外意識



政治的有効性感覚を高めるためには、
「自分たちが政治に働きかければ、それだけの
効果がある」という自信や信頼が必要！



町民の声が届きやすい、寛容な議会づくりが大切